

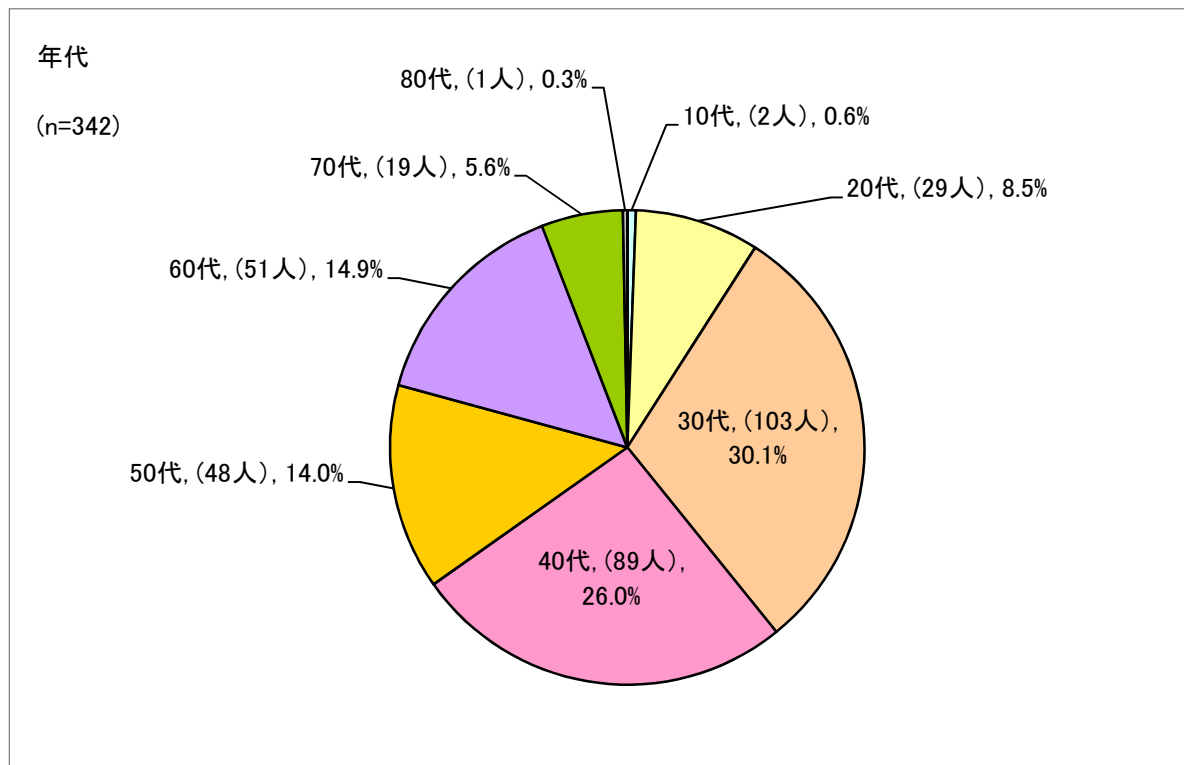
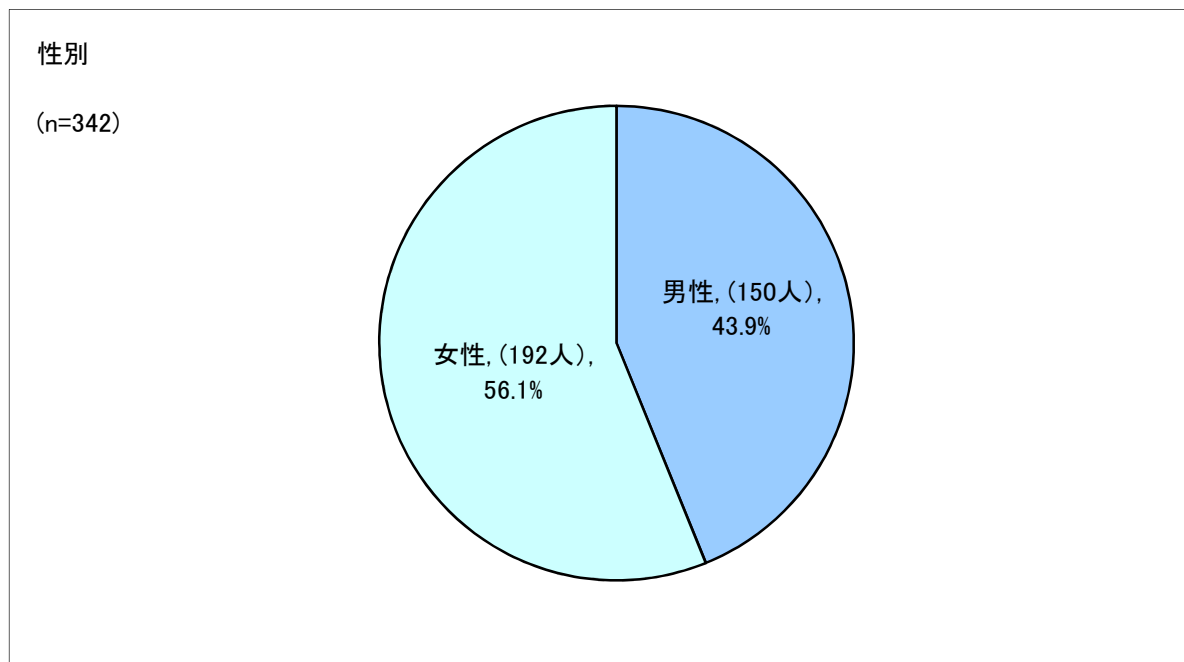
成田市インターネット市政モニター アンケート集計・分析結果（第31回）

第31回のテーマは「成田市がん検診に関するアンケート」でした。

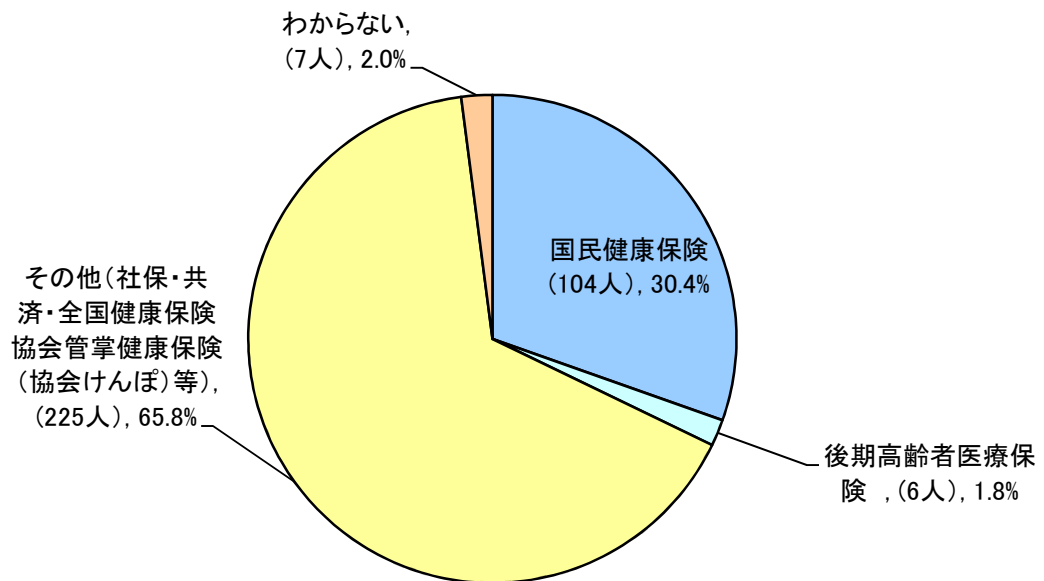
登録者数：512人

実施期間：平成28年8月5日(金)～8月15日(月)

回答者数（回答率）：342人（66.8%）

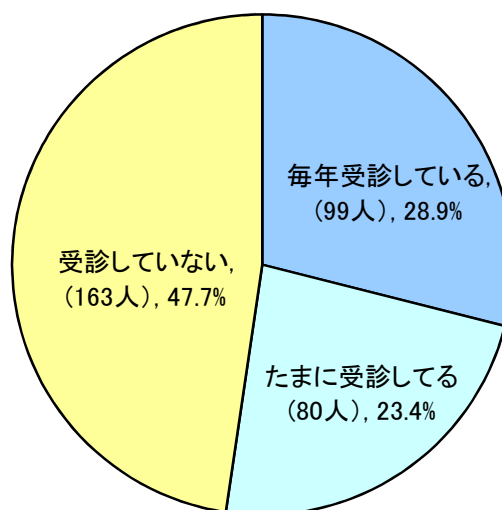


[Q1]あなたが加入している公的医療保険は何ですか
(単一選択)
(n=342)



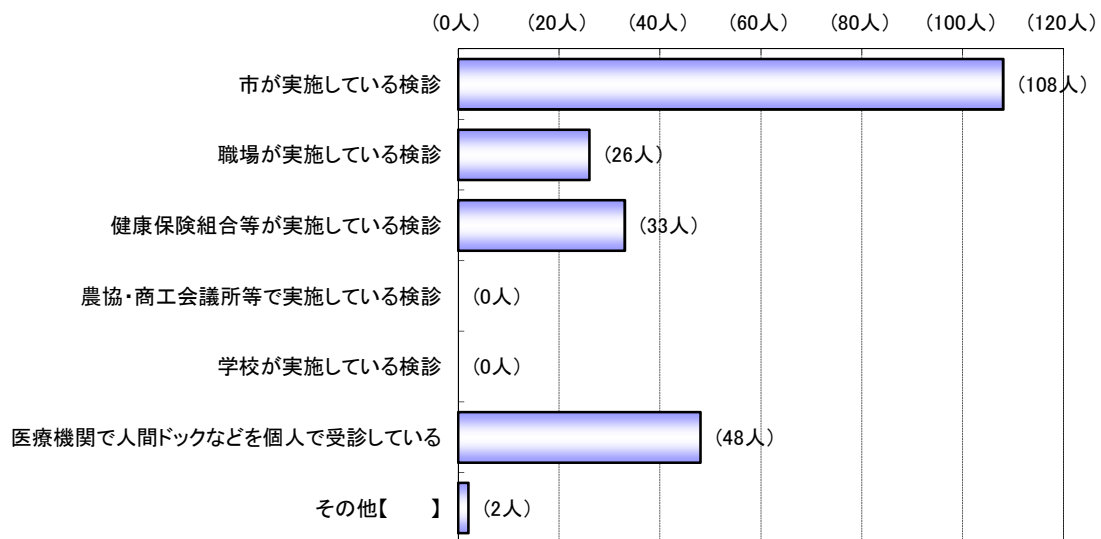
○約3割の人が、「国民健康保険」または「後期高齢者医療保険」であることがわかりました。

[Q2]あなたは、がん検診を受診していますか
(単一選択)
(n=342)



○「毎年受診している」「たまに受診している」を合わせると、52.3%の人が、がん検診を受診していることがわかりました。逆に、「受診していない」人が、約半数あり、がん検診の周知啓発の必要性を感じました。

[Q3]あなたが受診しているがん検診は、どこで実施しているものですか
(複数選択可)
(n=179)

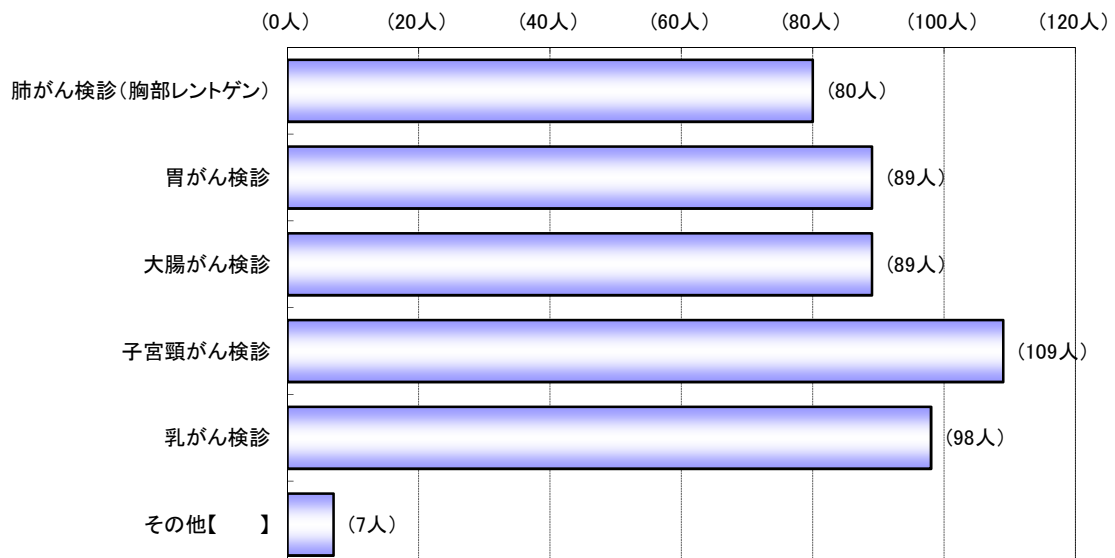


○Q2でがん検診を「毎年受診している」、「たまに受診している」と答えた人179人のうち、108人が「市で実施している検診」、48人が「医療機関で人間ドックなどを個人で受診している」と答えており、約半数以上の方が市で実施している検診を受診していることがわかりました。

「その他」として寄せられた意見は次のとおりです。

- ・ 自費で検診
- ・ 病院に受診した際に

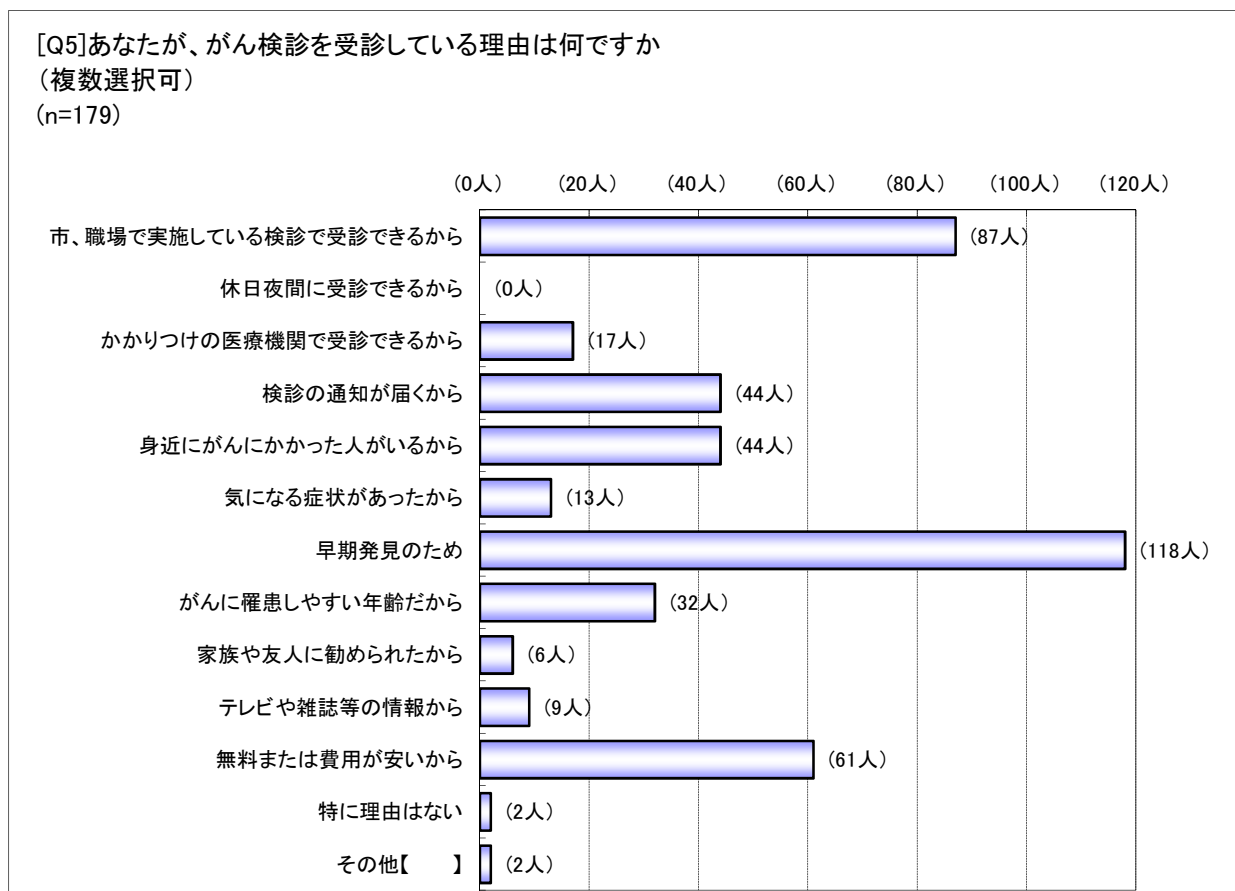
[Q4]あなたは何のがん検診を受診していますか
(複数選択可)
(n=179)



○Q2 でがん検診を「毎年受診している」、「たまに受診している」と答えた人 179 人のうち、女性の検診の「子宮頸がん検診」を受診している人が、109 人と最も多い結果となりました。対象年齢が 20 歳以上で対象人数が多いことも関連していると思われます。女性の検診（乳がん検診、子宮頸がん検診）と比較すると、他のがん検診の受診者は少ないことがわかりました。

「その他」として寄せられた意見は次のとおりです。

- ・前立腺がん（5 人）
- ・膵臓、甲状腺等
- ・消化器系がんのマーカー検査



○Q2 でがん検診を「毎年受診している」、「たまに受診している」と答えた人 179 人のうち、がん検診を受診する理由については、「早期発見のため」が 118 人（65.9%）と、最も多い結果となりました。

がん検診は、がんを早期発見し、適切な治療を行うことで、がんによる死亡を減少させることが目的です。無症状のうちに「がん」を早期に発見し治療することの大切さが浸透していることがわかりました。

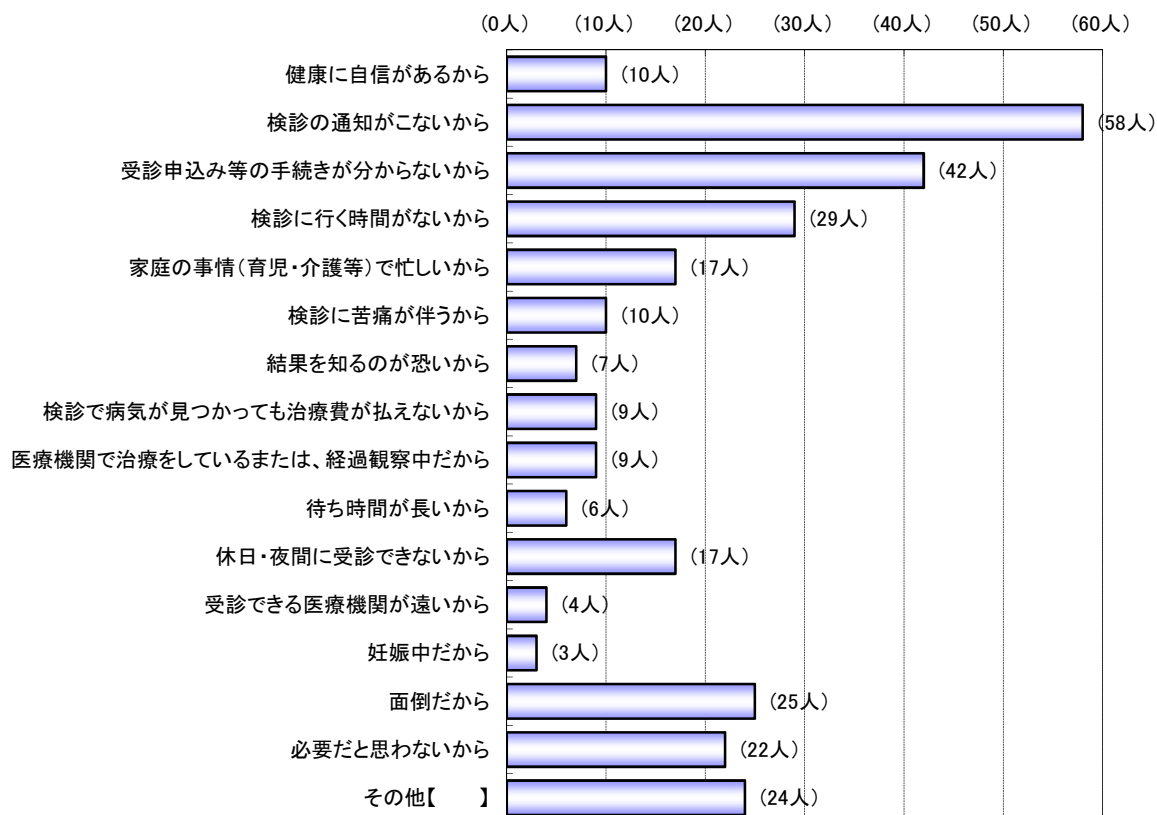
「その他」として寄せられた意見は次のとおりです。

- ・がんの罹患患者であるから（2 人）

[Q6]あなたが、がん検診を受診していない理由は何ですか

(複数選択可)

(n=163)



○Q2でがん検診を「受診していない」と答えた163人のうち、がん検診を受診していない理由について、「検診の通知がこないから」、「受診申し込み等の手続きが分からないから」等、検診の申し込み、手続き方法に関する理由が、100人(61.3%)と、多い結果となりました。このことから、市民がより分かり易いよう、周知の方法を工夫してまいります。

なお、本市では、対象年齢のうち、過去2年間市の検診を1つでも受診している人には、受診券を一括郵送しております。また、受診券の申し込みは、今年度から新たに、電子申請による申し込みができるようになりました。

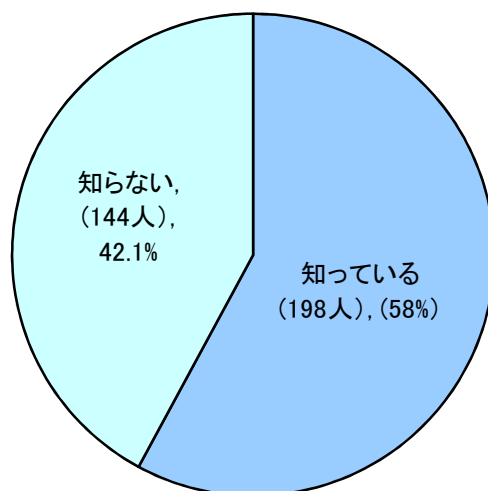
「その他」として寄せられた意見は次のとおりです。

- ・よくわからないから
- ・知らなかった
- ・妊娠中だった(3人)
- ・出産したばかりだから
- ・子宮頸がん検診の結果、精密検査が必要となったが、受診しておらず、検診に行きづらい。
- ・お金がかかりそうなので(3人)
- ・未成年・補助対象の年齢に達していないから(2人)
- ・職場や人間ドックで健康診断を毎年受診しているから(5人)
- ・会社の健康診断に入っていないから

- ・忘れてしまうから
- ・集団検診は税金の無駄使い
- ・がんで入院中だから
- ・がんの術後で診察を受けているから
- ・予約が必要だから
- ・特に理由はない

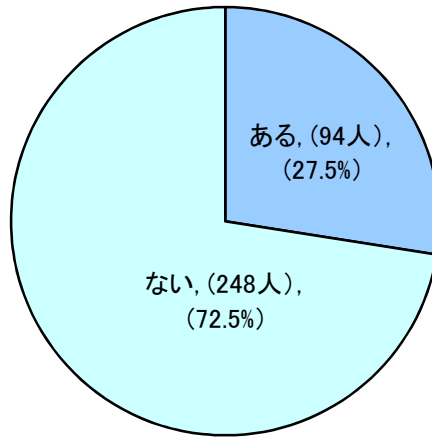
～以下の設問は、市で実施しているがん検診についてお伺いしました～

[Q7]あなたは、集団のがん検診の内、乳がん検診と胃がん検診は、予約制であることを知っていますか
(単一選択)
(n=342)



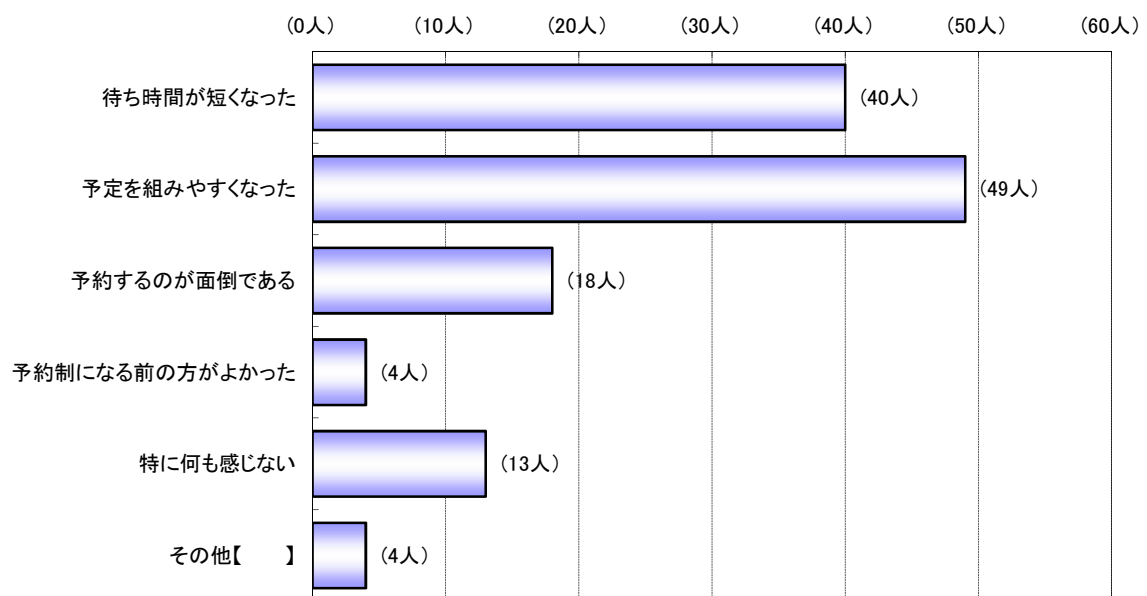
○がん検診（超音波・マンモグラフィ）は平成 24 年度から、視触診及び胃がん検診は平成 26 年度から予約制を開始しています。予約制について、58%の人は「知っている」と答えており、徐々に周知されてきていますが、まだ、42.1%の人が知らないと回答しています。このことから、様々な機会を得て、今後も周知に努めてまいります。

[Q8]予約制になってから、乳がん検診または胃がん検診を受診したことはありますか
(単一選択)
(n=342)



〇市のがん検診の対象年齢は、乳がん検診は30歳以上、胃がん検診は40歳以上です。対象年齢以外の人にも含まれておりますが、「ある」と回答した人は、約27.5%と少ないことがわかりました。

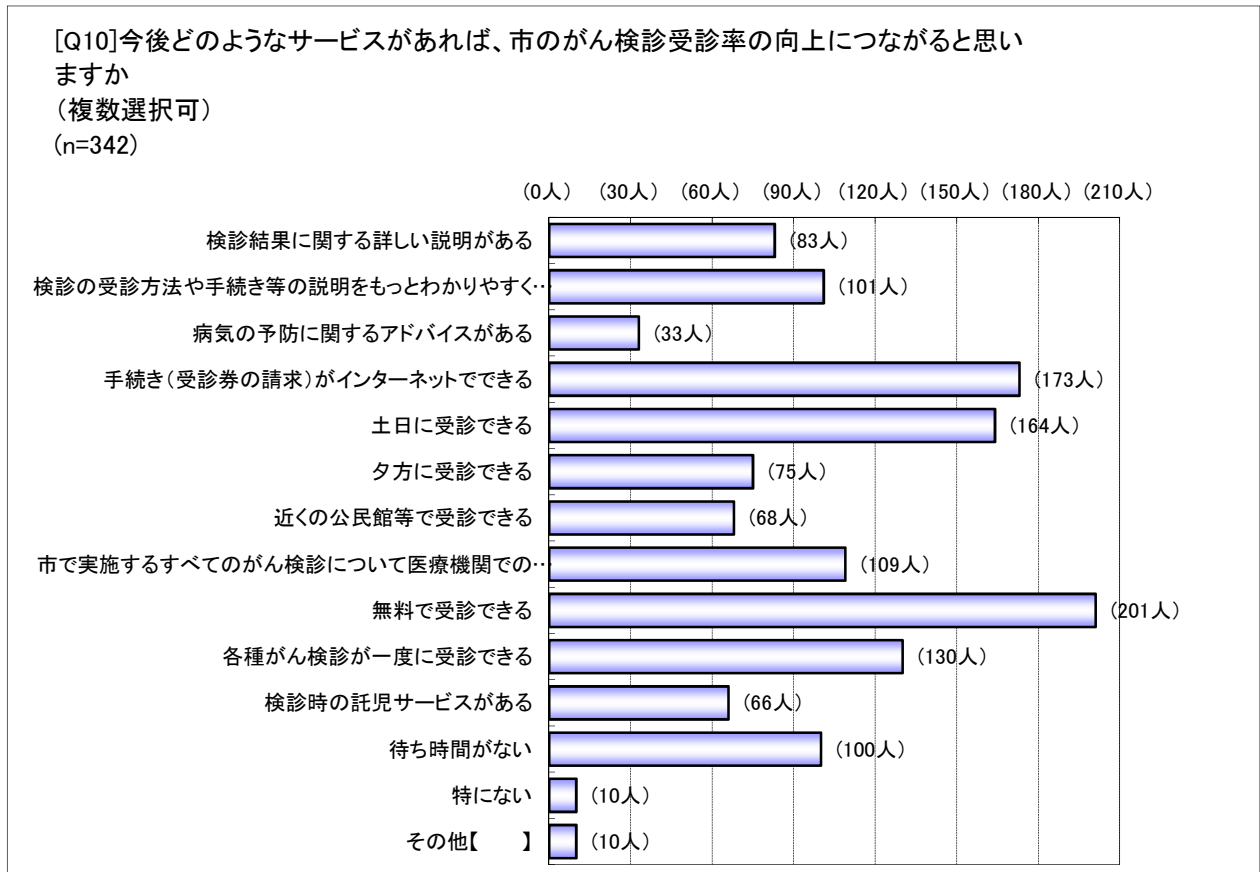
[Q9]予約制になって、どのように感じますか
(複数選択可)
(n=94)



○予約制にしたことで、40人が「待ち時間が短くなった」、49人が「予定を組みやすくなった」と答えており、時間に関するメリットを挙げた人が多いことがわかりました。

「その他」として寄せられた意見は次のとおりです。

- ・予約制は大歓迎だが、電話だけでなくネットでの予約も併用してほしい
- ・予約しようとしたら、一杯で予約が取れず、大変困った



○201人が「無料で受診できる」と回答しています。本市では、一部の女性の検診を除き、がん検診は無料で実施しております。

その他の回答では、受診手続きの容易さや受診時間・検診機関・場所等に関する利便性について挙げた人が多いことがわかりました。

「その他」として寄せられた意見は次のとおりです。

- ・インターネット予約ができると良い
- ・何かの施設に併設、または、何かのついでに検診ができると時間の節約になり気軽に行けそう
- ・年齢設定を廃止
- ・希望者を確認し、受診日・時間を指定する
- ・早期発見と手遅れのメリットデメリットを分かり易いポスターで伝える
- ・婦人科検診は羞恥が伴うことについての配慮
- ・ホームページ掲載を分かり易く
- ・やたらと多い検診で税金を使うのは時間もお金も無駄
- ・検診率を向上させる必要を感じない

[Q11] その他、市が実施している検診について、ご意見・ご希望等をお書きください。

(自由記載)

○検診の周知等について

- ・市の検診に数年行かなくなると、その後何も通知がこないのので益々足が遠退いてしまうので、行ってない人にこそ送り続けてほしい。
- ・市が実施しているのは知っています。検診を受けたいけど、まだ受けたことがないので、検診について、もっと詳しく分かり易く知りたいです。
- ・個別にネットで検診の該当者や日時、場所などを知らせていただければ、時間が空いていれば必ず行きたいので、よろしく願います。
- ・30代の自分には、通知がこないから、市が実施している検診が具体的にわからないから答えにくい。
- ・成田市に越してきて、検診についての情報が入ってこない。もっとアピールすべき。案内書は個別に送られてくるのかなどもわからない。
- ・申し訳ありません、まだ市が実施している検診について把握していません。
- ・市が実施しているがん検診にどのようなものがあるのか理解していません。健康診断とがん検診の違いはどのようなものでしょうか。市民にもう少しアピール（広報）の必要があるのでは。
- ・がん検診他についての情報が足りていない。若い人でも知らない人が多いのではないかと。
- ・いまいち、知らないことが多いです。
- ・もっと検診の受診方法について詳しく教えてほしい。年齢毎に検診の通知がきても妊娠中の場合は受診できない場合があるので、翌年に受診できたりしないのかよくわからない。
- ・市が実施している検診についての案内を見た覚えがありません、もちろん周知活動をなさっていることとは思いますが、ぜひ多くの市民に情報が届くよう、伝達方法などにつき再考願います。市民にも市からの広報活動に、注意することが求められて当然ですが。
- ・いつどのように受けられるのかよくわからない。忙しすぎてすっかり忘れてしまう。申し込み受付のポスターを街のいろいろなところに貼ってほしい。特設ブースを設けて質問、相談、申し込みができる場所を人が集まる駅とか図書館前とか、イオンとか定期的につくってほしい。
- ・高齢者で市の検診を知らない人が多い。申し込みをしないと検診の案内がない。自動的に送付するシステムにすべき。

○検診の予約・手続き等に関すること

- ・検診の予約等がネットで予約できると便利。
- ・予約は面倒、混むのは嫌
- ・受診券の申請方法を簡便にしてほしい
- ・予約の電話が恐ろしく繋がりにくい。また、パートのため、受付時間内に電話するのが難しく、予約をとるだけで大変である。
- ・予約制になって良かったです。待ち時間が短く、またスタッフの対応が良いので、有り難いと思う。
- ・案内が以前きたが、最近はきていない気がする。年齢などが対象ではないからかもしれないが。個人のIDと連動させてネットで確認できるようになると便利だと思う。いろいろ難しいかもしれないけど・・・。
- ・予約しても子供が具合悪くなったりし、受診できない事があり、時間が相当かかっても以前のように気軽に受診できる方が良かったです。

- ・昨年度、予約電話をした際、問診票と同じ質問をされ、時間がかかった。必要性はありますか。
- ・ネットで予約ができて待ち時間が短くなればとても助かります。
- ・がん検診が電話予約が必要だと、受診したいと思ってもハードルが高く受診できない。がん検診無料クーポンも届いているが、予約が必要と思うと開封すらしていない。予約制にして受診者が増えたのか疑問。自分は受診したいと思っても予約制だからあきらめる。
- ・現在は自分で運転ができるが、運転できなくなったら、受診に行くのが大変だろうと思う。予約するのは大変だが、決まるとほかの予定も組めるので良いことだと思う。
- ・乳がん検診が予約制になったのは良いのですが、待ち時間がとても長い時があったので、もう少し短い時間で済むと、子供がいても安心して受診できると思います。
- ・簡単に受診できると良いです。(2人)

○対象、年齢、実施方法等について

- ・集団検診だけでなく個別検診を増やしてほしい。
- ・保健福祉館などでやっている検診を毎週何曜日の何時と固定してはいかがでしょうか。
- ・日程が増えると助かります。
- ・30代から任意で健診可能にして下さい。
- ・胃カメラを希望できるといいと思う。
- ・マンモグラフィの年齢制限を下げてください。
- ・がん検診、若い人でもお金をせば受診できるようにしてほしい。若い頃は発見しにくく、手遅れになってからでは遅い。若い人ほど受けるべき。
- ・なかなか検診日に都合が合わないので選択日の自由度をもっと上げてほしい。
- ・会社の指定病院で健康診断を受けていますので、市の健診は受けていません。土曜日でも受けられると助かります。
- ・土日検診は強く希望します。
- ・無料の乳がん検診年齢の対象をもっと若い年齢から可能にしていきたい。
- ・無料券を毎年いただけると嬉しいです。
- ・乳がん検診も、30代の頃から無料で受けられたらいいのと思います。
- ・年齢制限や日にち限定を無くし、好きな時に市内の医療機関で年一回で受診できるようにしてほしい。
- ・がん検診は隔年おきでなく毎年実施を希望。
- ・乳がん、子宮頸がんは対象を隔年ではなく、毎年にしてほしい。がん罹患率も上がっている。
- ・大腸がん、胃がん検診等の開始年齢を下げてください。2年に1回等でもいい。
- ・公津の杜地区でも受診できるようにしてほしい。
- ・がん検査とは、定期診断で行う、胃・大腸がん・乳がんだけでよいのでしょうか。他の箇所にもがんができるとすれば、どのようにしてその早期発見ができるのでしょうか。
- ・糖尿病検診をしてほしい。
- ・胃のバリウム検診ですが、胃カメラにしてはどうでしょうか。
- ・大腸がん検診に内視鏡検査ができるようにしてほしい。
- ・混雑しているので、もっと受診できる日数を増やしてほしい。
- ・わかりやすく行きやすいことをお願いします。

- ・他のがんも検診できるといいと思います。
- ・がん検診については、医療機関でも受診できるようにしてもらいたい。内視鏡検診も安価で受診できれば良いかなと思います。
- ・希望者には、有料でもよいので今以上の種類のがん検診が受診できるシステムにしてほしい。
- ・待ち時間が短いと良い。
- ・検診機関と健診対象者を増やしてほしい。
- ・女性のがん検診を、有料であっても毎年していただきたいと思います。
- ・検診対象年齢を下げてください。
- ・もう少しがん検診の受診日を増やしてほしい。
- ・20代の娘が乳がん検診を受診するきっかけがやはりなかなかないので、市で有料になっても受診できるようになれば幸いです。ちなみに、国民健康保険に入っている20代の娘は一般の健診しか受診できないのでしょうか。受診券すら来ないのですが。
- ・血液検査はどの年齢もしてほしい。
- ・最近の医療技術の進歩により、今までと違うより踏み込んだ内容の検診、また病気ごとの詳細な検査項目がいろいろあることをネットやTVで見ているが、市でももう少し最近の検診方法を採用してほしい。
- ・基本的に今病気でない人が受ける検診は保険からの補助が少なく割高である。費用負担が少なくなる補助が必要だと思います。
- ・市のがん検診は国民健康保険に加入していないと検診できないのですよね。本当は受診したいのですが何で知ったら良いのでしょうか。

○検診の精度について

- ・現在の市の集団健診は、以前会社で受けていた健診より粗雑な印象があり、精度・信頼性の観点から医療機関による個別健診に切り替えました。一部有料化しても良いので、精度・質の向上をご検討いただきたいと思います。
- ・採血や採尿の事前の条件を分かりやすくしてほしい。2時間前、4時間前まで食事をしないでくださいなど。条件を合わせなければ、正確な結果がでないです。
- ・がん検診、歯の健診など自治体として住民にとってはありがたい施策を行っていただき感謝するが、集団健診では病巣など見落とされがちではないかと感じることもある。
- ・集団健診の判定基準が曖昧過ぎるので信頼性に欠けている。まず、マーカー検査で可能なすべてのがん検診を必須とし、その他のがん検診はオプションとして行うことが望ましい。その際、PET検査を精密検査の前段に組み入れるべきと考える。
- ・乳がん検診の視触診は、あまり意味がない。触って確かめるのは個人でもできる。マンモに抵抗があるので、エコーで診てもらいたい。
- ・比較的非侵襲的に診断可能な超音波検査装置などを積極的に取り入れてほしい。
- ・子宮頸がん検診が個別健診レベルの検査であるのが望ましい。

○検診受診率向上について

- ・現在育児中なのですが、市の健診を受診できるとのことで、ベビーカーに乗せた赤ちゃんを連れて受けました。事前に赤ちゃんを連れていっても受けられることを確認してから受診したのですが、

周りのママたちはそのことも知らない人もいるので、受診案内に記載してあれば受診する人も増えると思います。

- ・小さい子がいる家庭は、託児施設がないと、なかなか受診がしづらいのではないかと思います。
- ・私は職場で検診を受けているが、市の検診も託児サービスがあつたりと受診しやすいようになっていると思う。
- ・別途費用が必要になると躊躇してしまいます。子育て中の人でも受診しやすいと助かります。
- ・小学生2人の母です。

乳がん検診を受けなければと何度も思っているのですが、時間や子供がネックでまだ一度も受けられていません。集団検診で受診したお友達などに聞くと、子連れでも大丈夫とのことですが、我が家の子供達発達障害などがあるためなかなか踏み切れませんでした。今年度から下の子も小学生になったので、予定が合えば行きたいです。

どんな環境の方でも受診しやすくするために、子連れでも大丈夫だと明言（託児）してくださると嬉しいなと思います。また、託児だとどうしても乳幼児のイメージなので、何才の子供でも連れて行ってよいとなると更に気兼ねなく行けるかと思っています。

- ・私は、13年前に子宮頸がん、8年前に結腸がんを患いました。共に職場を通しての人間ドッグで早期発見であったため、元気に日々の生活を送っています。検診を受けない方に限って、「結果が悪かったら嫌だわ！」と仰る方がいらっしゃいますが、「早くに見つかって良かったわ！」と受け止められたら良いのではないのでしょうか。
- ・私は、7年前に膀胱がんのため、膀胱全摘手術をしました。私の経験をお話すれば、実は毎年人間ドッグを受けていて、検査結果に「尿潜血があります。再検査を受けて下さい」と指摘されていました。にもかかわらず、泌尿器科に行って再検査を受けることをしませんでした。恥ずかしい気持ちから行く勇気がなかったことがその理由です。もう一つは、まさか自分ががんになるとは思っていなかったからです。自覚症状が出る前に、もっと早く病院に行って再検査を受けていれば、もっと早期にがんを発見できて、内視鏡手術で済んだのではないかと思います。このような私のようながん患者の経験談を聞かせてあげることも検診率を上げることの啓発になるのではないかと思います。
- ・忙しい方でも受けやすいようになってほしい。待ち時間がなしであったり、かかる時間の目安がわかると予定を立てやすくなり、少しは受診者が増えると思います。
- ・以前、保健福祉館で乳がん検診を受けましたが、男性医師による接触が恥ずかしさを伴いました。婦人科検診は、子宮頸がん検診含め妊娠経験等の有無を問わず受診が必要なことを考えると、他の一般がん検診と異なる配慮をお願い希望。まずは、女性医師を必ず入れる。着替え場所、診療場所ともに個室の密閉性を確保。以上は、最低限の検診率を上げるためにできることではないかと考えます。
- ・女性特有の検診は、男性ではなく女性の医師にお願いしたいです。
- ・集団検診の場合、診察する医師の対応があまり良くないと聞いております。医師の対応を良くすることも必要かと思っています。
- ・精度向上が健康診断への信頼向上につながると思う。市が行うがん検診を含む健康診断が「いかに信頼できるか」のPRをすることが受診率向上につながるのではないかと。

○その他

- ・市の健康診断は、かかりつけ医で受診でき、面倒ではありません。でも、予約してやる胃がん検診などは、あまりやりたくないのでパスしています。本当はやった方が良いと思いますが、長生きすることに、希望が持てない。
- ・前回、初めて子宮頸がん検診を集団検診で受けました。流れ作業のようで、集団検診は初めてだったので良くわからず、看護師が言っている意味が理解できないと看護師から強い口調で言われすごく嫌な気分になりました。もう集団検診は受けません。
- ・がん検診は成田市は無料なのでとてもありがたいです。
- ・市で検診してもらえて、すごく助かります。今のまま続けてほしいです。
- ・自営業などの方々には好評のようです。良いことだと思います。
- ・無料で受診できてありがたいです。
- ・定年退職後から続けている健保のがん検診を中心に受診しており、市の検診が後手に回っているのが現状です。75歳にて後期高齢者になることもあり、市での健診に切り替えていきたいと考えています。
- ・アルバイトなので、39歳まで一般健康診査が受けられるのがありがたいです。40歳以上になった時に、一部負担金あり等で良いので（半額以下位までの）健康診断が受けられたら嬉しいです。
- ・定期的に健診を受けることで、病気を早く発見できたり、予防にもなるので良いと思います。
- ・市で検診していただけるだけでありがたいと思っています。他の市などではないところもあるようなので。
- ・他の地方公共団体より積極的に取り組んでいるので良いと思う。
- ・会社で行う胃がん・大腸がん便潜血検診以外の無料検診を制度化してください。受診費一部補助でも可。
- ・その健診は本当に必要なのか、よく検討していただきたい。
- ・自己責任において、健康の維持に努力している人達に対して、一律の検診は税金の無駄であり、受益者負担の考え方に、ほど遠い。集団の定期健診は不要と考える。検討してください。
- ・病気は個人差があるから一概に言えないが、他人事にしないで常に本人に考えさせ行動させる。
- ・昨年度、乳がん検診を予約しようとしたところ、一杯で予約が取れず。市に電話して予約がどうしても取れないので、次年度に利用することができないか相談したが無理との回答。今年は、1個人医療機関でも検診できるようになったようですが、できれば昨年も早めにイレギュラー対応をしていただきたかったです。
- ・主治医と連携があるかどうかがよくわかりません。最近では、電子カルテの病院もあり、メモリーカード等にその情報を書き込み、どの病院でも使用できればさらに良くなると思います。
- ・気になる症状がある時に、受診した方がいいか、しばらく様子を見ていいのか、医師に相談できるコーナーがあると良いと思います。
- ・検診とは関係ないかもしれませんが、以前妊娠がわかってから、産婦人科で風疹の予防接種は受けてますかとの質問をされました。市の情報に目を向けていなかったことにも問題があると思いますが、私だけではなく、市民全体でそういった情報を知らない方が多くいるように思います。広報の仕方にももう少し力を入れていただけると、より健全な成田市となれるように感じます。よろしくをお願いします。
- ・3年前に大腸がん摘出手術をし、現在、経過観察で2か月ごとに血液、超短波、エコー検査等を受診

しています。伺います。このような場合でもがん検診は必要ですか。

- ・ 会社員等であり国民健康保険・後期高齢者医療制度に加入していない場合、さらに独身の場合、または子育てしていない場合は、市の実施している検診をあまり知らないのが現状です。就職・退職の激しい人も検診を受ける機会を逃していると思います。集団健診だと知っている人に会うかもしれないから嫌だなと思う人もいそうです。じゃあどうしたらいいのかというのは難しいですね。実際は、自覚症状が出てから医師に訴えて検査を受けるしかない・・・そんな気がします。
- ・ 個人的にはがん検診より歯科検診を無料にしてほしい。
- ・ 歯科検診についてもっと力を入れてほしいです。
- ・ 成人歯科検診を利用したが、単に「受診した」という形だけで、今の歯の状態についてほとんど説明はなかった。そのため、安心やためになる情報はなく、それどころか、不安は増し不信感が募った。何を聞いても、「今後の診察でもっと詳しく診ないとわからない」と言われ、何のためにの検診かわからない。そんなことなら、普通に歯医者に通院すればいいことで、わざわざ検診としてやる必要はない。たとえ 500 円でも、意味を感じないのでもう受けない。
- ・ 特になし等（8 人）

～担当課まとめ～

「成田市がん検診に関するアンケート」にお答えいただきまして、ありがとうございました。アンケート結果については、がん検診を受診していない理由や受診方法の周知度、検診受診に関しての意識について、現状を知ることができました。

また、自由記載においては、健康診査、がん検診に関して、周知方法、予約・手続き等に関すること、対象年齢、実施方法、検診の精度について、検診受診率向上についての様々なご意見をいただきました。

今回、皆様からいただきました貴重なご意見を踏まえ、健康診査、がん検診の実施方法や周知方法等を検討し、市民の皆様の健康づくりに取り組めるよう努めてまいります。

※自由記載にありましたご意見のなかで、市の健康診査、がん検診の内容等に関し、ご質問等ありましたので、以下市で行っている成人健（検）診（平成 28 年度）内容を記載いたします。

《健康診査》

- ・ 一般健康診査：18 歳～39 歳で他で検診を受ける機会がない人
（健康保険の種類は問いません）
- ・ 特定健康診査：40 歳～74 歳で成田市国民健康保険に加入中の人
- ・ 後期高齢者健康診査：受診日に後期高齢者医療制度に加入中の人

《がん検診》

- ・ 胸部レントゲン：40 歳以上の人
- ・ 胃がん検診：40 歳以上の人
- ・ 大腸がん検診：40 歳以上の人
- ・ 前立腺検査：50 歳～70 歳の偶数年齢の男性
- ・ 肝炎（B 型・C 型）ウイルス検診：40～75 歳で市の検査を受けたことがない人

- ・乳がん検診：マンモグラフィー検査（40歳以上偶数年齢）・超音波検査（30歳代偶数年齢）・視触診検査（30歳以上）のうち、いずれか1つを受けられます。
- ・子宮頸がん検診：20歳以上で、昨年度受診していない女性

※がん検診は、健康保険の種類は問いません。また、医療機関で治療中の人・経過観察中の人は受けられません。